**1. There is ~ 構文 ~がある**

目標：There is ~構文とその疑問文を使って、どこに人・ものがあるか説明することができるようになる。

対象：中学２年生

時間：２５分

準備：ワークシート

**このタスクの進め方**

○Pre-task

1. 教師が写真を使って、場所を指さしながらThere is ~とその疑問文を導入する。

T: Look at this picture. This is my university. I like this room. There is a personal computer on the desk. Is there a bag under the desk?

S: Yes. T: Repeat after me. “Yes, there is”. S: Yes, there is.

T: Great. Are there pencils on the desk?

S: No, there are not. T: What are those? S: They are pens.

T: That’s right.

2. 生徒にThere is~の意味と疑問文、その答え方を気づかせる。

○Task

1. お互いの絵を見せてはいけないことを伝えてから、列ごとにPicture A と Picture Bを配布する。

2. 生徒はPicture AとPicture Bのワークシートの空欄に何が入るか、Is/are there~の疑問形で問いかけ、答えがあっていたら単語を空欄に書いて完成させていく。

3. 絵が完成したら、生徒は教師のところまで来て、答えを確認する。その際、生徒はThere is~を使って、完成させたPictureを説明していく。

**ワンポイント・アドバイス**

・同じ人に何度も質問することができないなど、教師が適宜ルールを作ってなるべく多くの生徒と会話ができるようにする。